



トステム株式会社

玄関ドア 枠

組立て説明書



MAK4D

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 必ず錠セットを取付け、枠に吊込んだ後はラッチを掛けてください。枠ごと運ぶ場合もラッチを掛けたままで行ってください。錠セットを取付ける前に枠へ吊込むと、ドアが勝手に開き危険です。
- 丁番取付けねじは奥まで締付けてください。ねじがゆるいとドア本体脱落の原因となります。
- 必ず指定の取付けねじを、指定本数（穴の数だけ）使用して取付けてください。
- 枠の組立てねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } の締付けトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

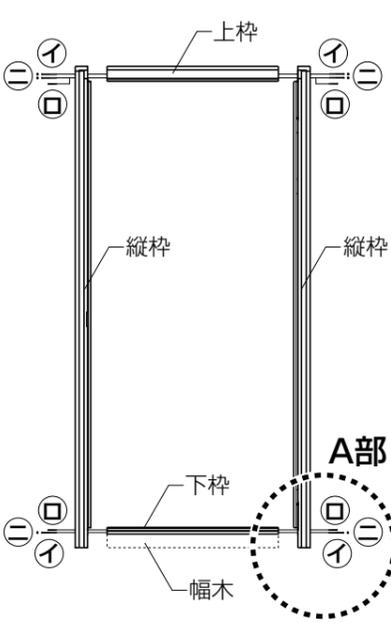
■使用ねじ一覧

※図中の記号は、使用ねじおよび部品の種類を示します。

①	㊦	㊧	㊨	ホ	ヘ
				※枠に取付け 	 皿小ねじM4×16 框付きドアへの取付け用 タッピンねじ φ4×25(1種) フラッシュドアへの 取付け用
ナベタッピンねじφ4×75	ナベタッピンねじφ4×40	下枠アンカー	プッシュボタン	ドアガード受け(枠用) (パインド小ねじM4×16)	ドアガードアーム

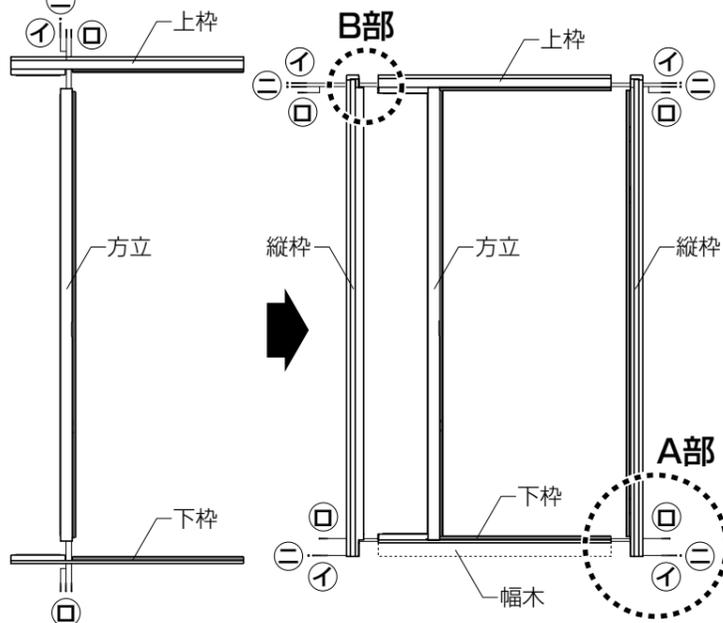
■組立て順序

■片開き



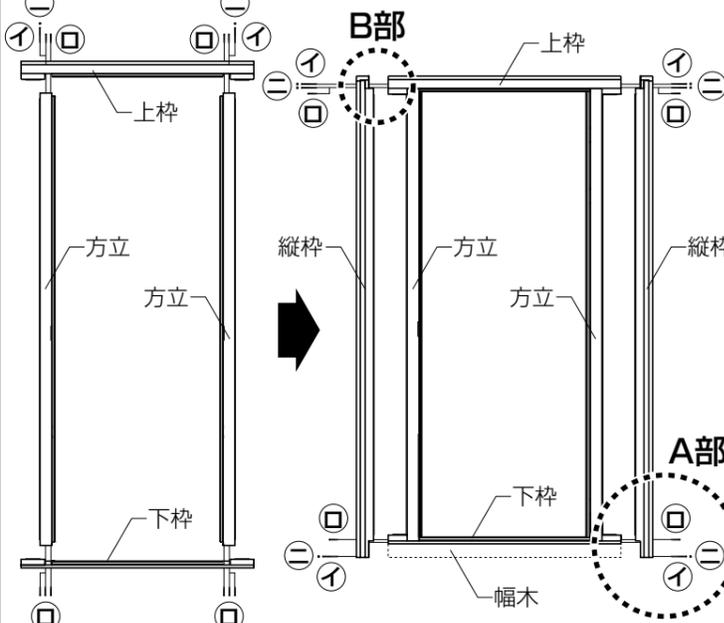
■片袖・片袖入隅

※枠の組立て後、袖ガラスを取付けてください。



■両袖

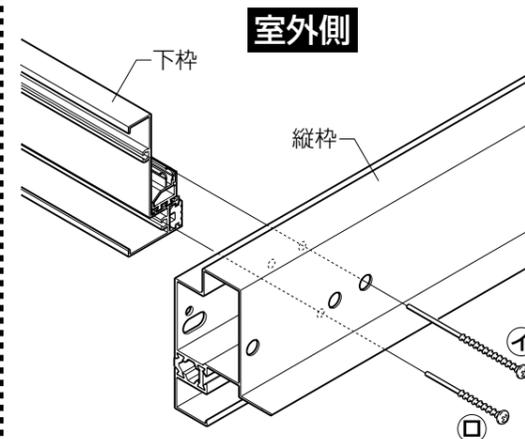
※枠の組立て後、袖ガラスを取付けてください。



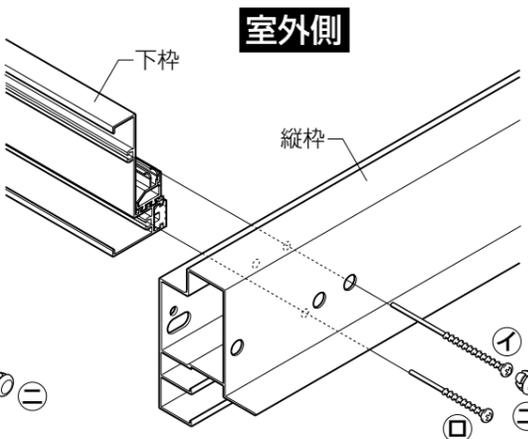
■A部詳細図(①・㊦ねじの使い分け)

- ①ねじ…ホロー形材部分に使用します。
- ㊦ねじ…ソリット形材部分に使用します。
- ㊨プッシュボタン…ホロー形材の穴ふさぎとして使用します。

【K3仕様】

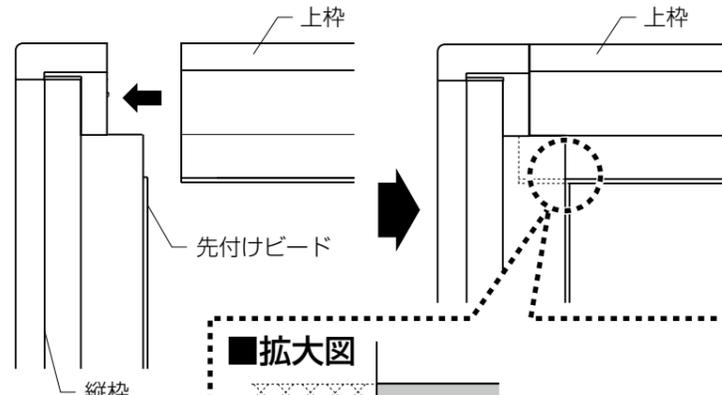


【K4仕様】

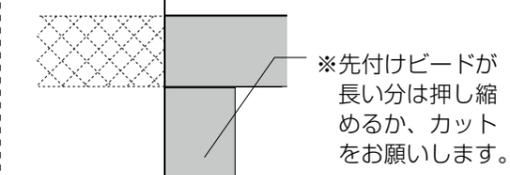


■B部詳細図(先付けビードのコーナー部納まり)

- 組立ての際、コーナー部の先付けビードが正しく納まっているか確認してください。先付けビードは、温度変化による伸縮を考慮し、長めに設定してあります。

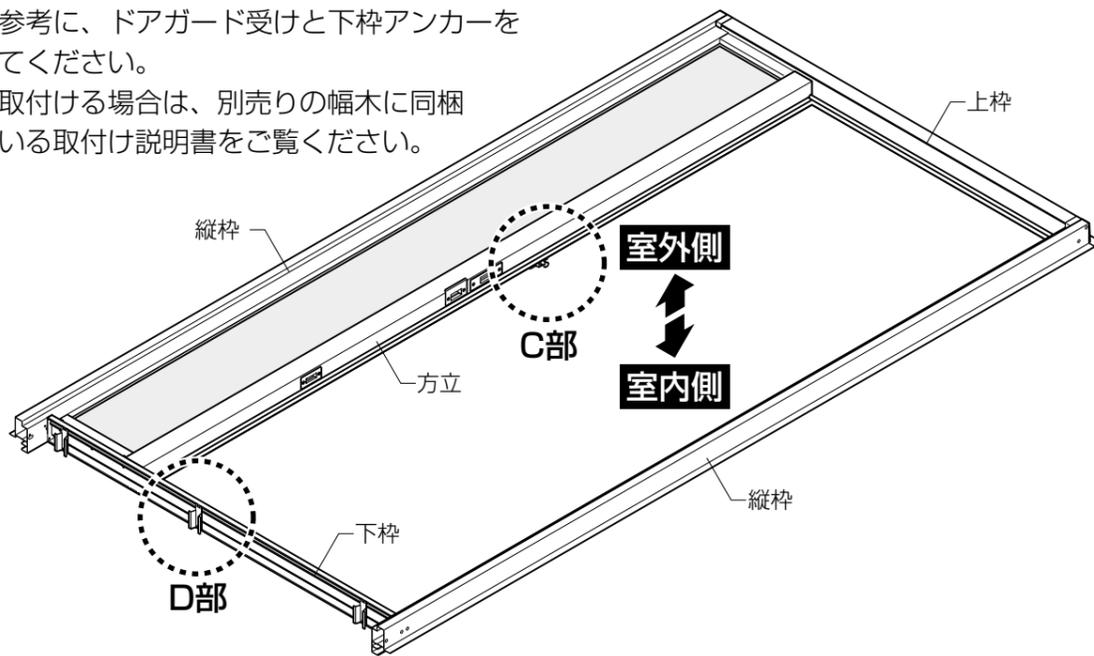


■拡大図



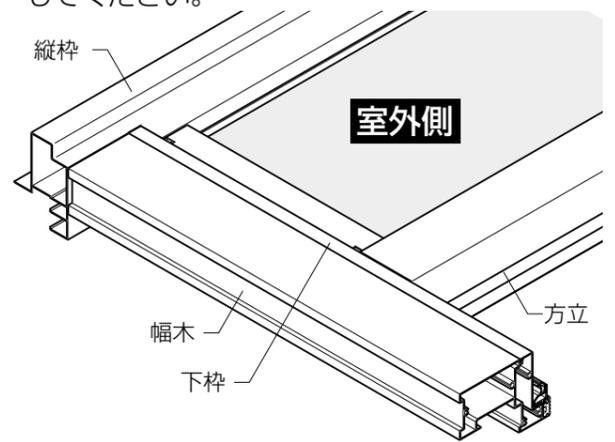
■組立て詳細図（部品の取付け）

- ①下図を参考に、ドアガード受けと下枠アンカーを取付けてください。
- ②幅木を取付ける場合は、別売りの幅木と同梱されている取付け説明書をご覧ください。



■幅木を取付ける場合

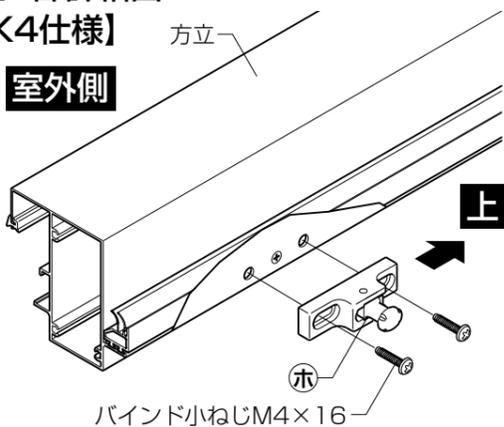
- 幅木は、別売りを使用します。幅木の取付けは、幅木セットに同梱の取付け説明書を参照してください。



■C部詳細図

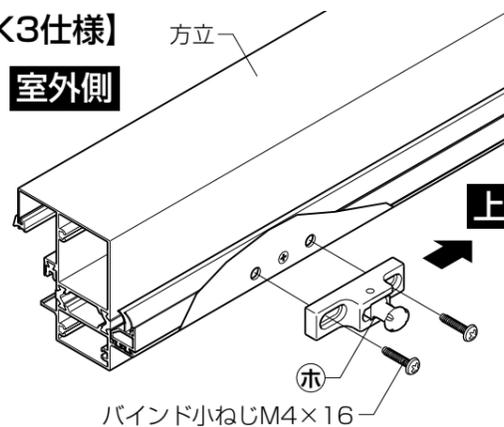
【K4仕様】

室外側



【K3仕様】

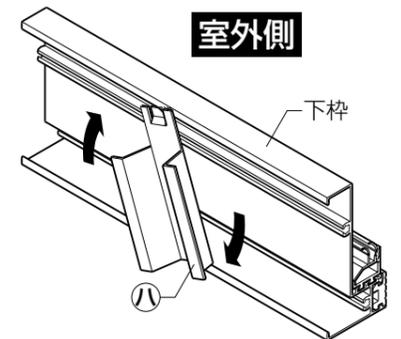
室外側



■D部詳細図

【K4・K3共通仕様】

室外側

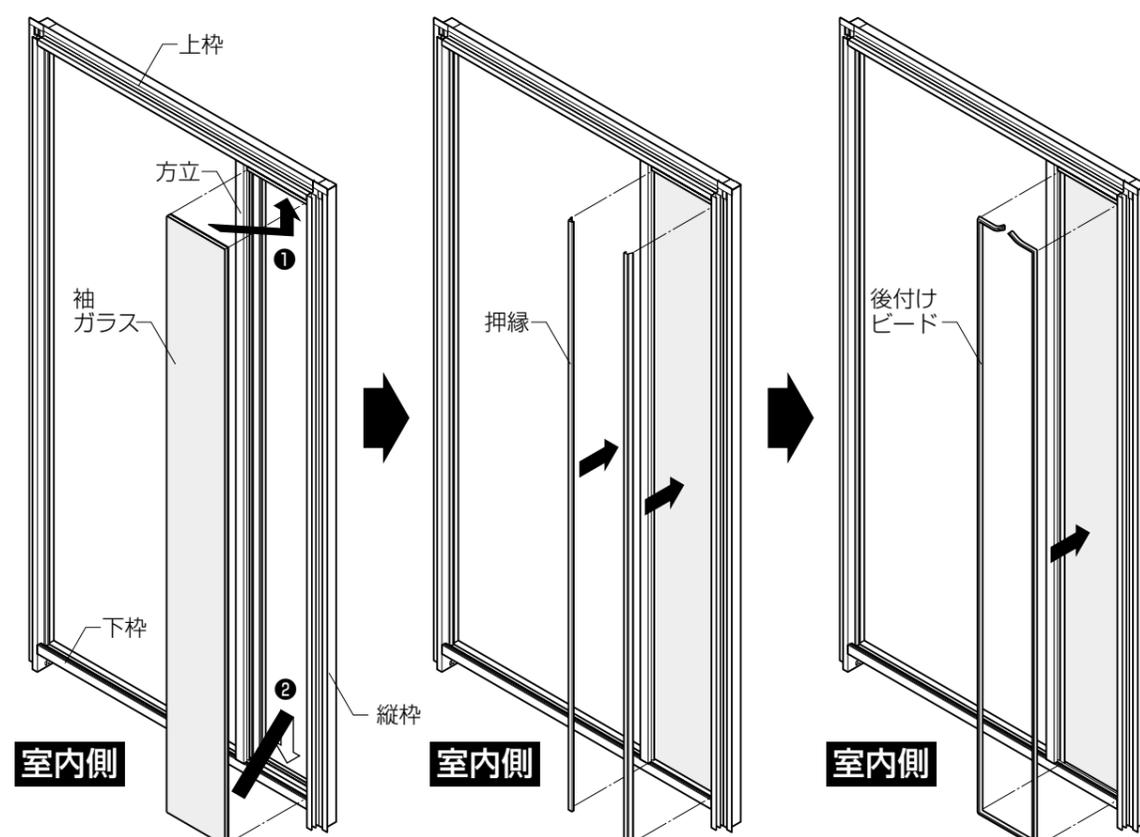


■組立て詳細図（袖ガラスの取付け）

- ①袖ガラスを①・②の順にケンドンで差込みます。
 - ②押縁を方立側と縦枠側に位置を合わせて、取付けます。
 - ③袖ガラス・押縁が正しく取付けられているか確認してください。（■取付け詳細図参照）
 - ④最後に後付けビードをはめ込んで、袖ガラスを固定します。
- ※合わせ複層ガラスを使用する場合は、同梱されている後付けビードを使用してください。
又、別途手配の複層ガラスを使用する場合は、（表-1）の後付けビードを使用してください。

■共通後付けビード（表-1）

ガラス厚	19mm用	20mm用	21mm用	22mm用
色	商品コード	商品コード	枠同梱部品使用	
S	ECZK11	ECZK32		

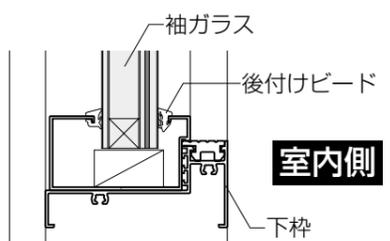


■取付け詳細図

●縦断面図

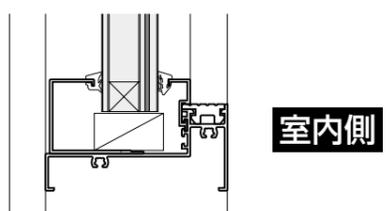
【K4仕様】

室外側



【K3仕様】

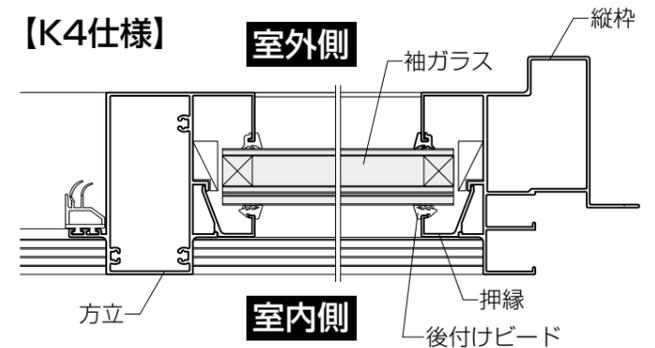
室外側



●横断面図

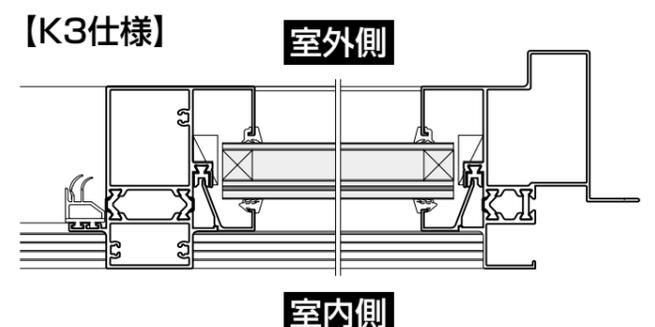
【K4仕様】

室外側



【K3仕様】

室外側

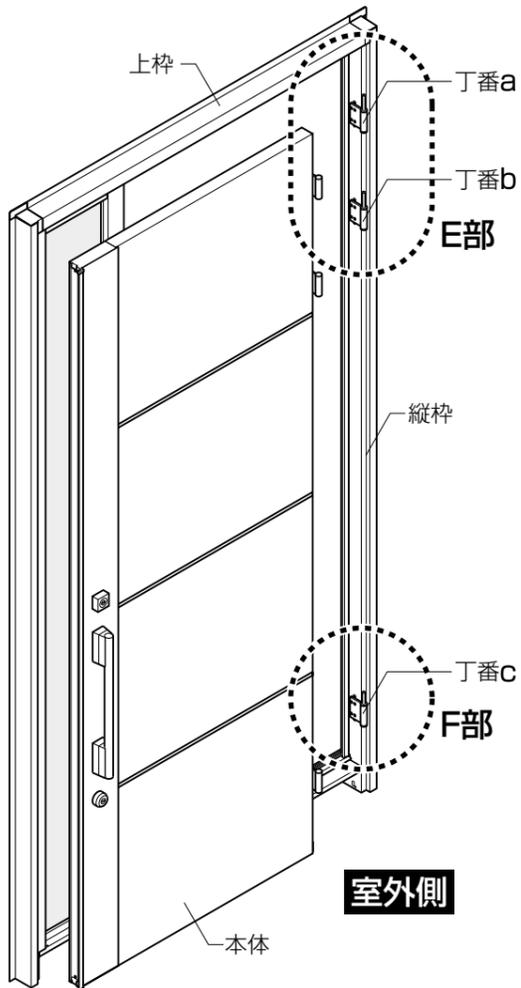


■組立て詳細図（部品の取付け）

- 丁番は、上・中・下の区別があります。軸の長い丁番は上、軸の短い丁番は中・下になるように取付けてください。
- ※ 取付けねじは丁番セットに同梱されています。
- 本体側は、皿小ねじM4×20(長い方のねじ)で取付けてください。

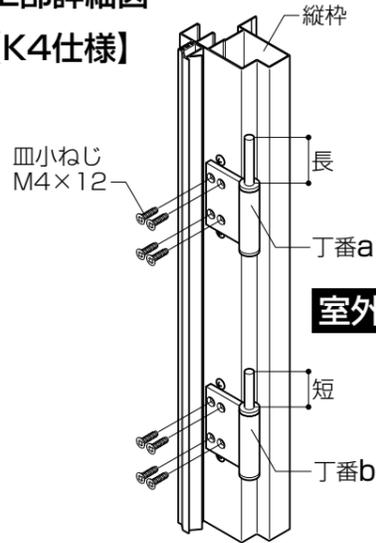
▲注意

- 必ず錠セットを取付け、枠に吊込んだ後はラッチを掛けてください。

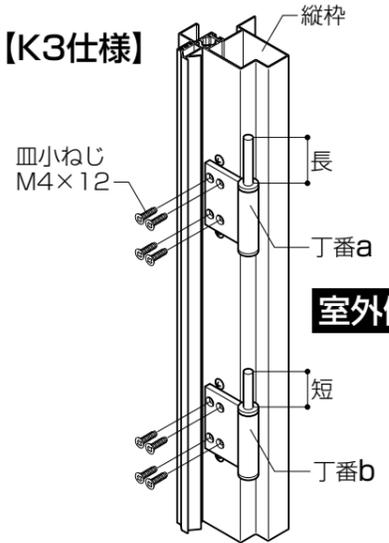


■E部詳細図

【K4仕様】

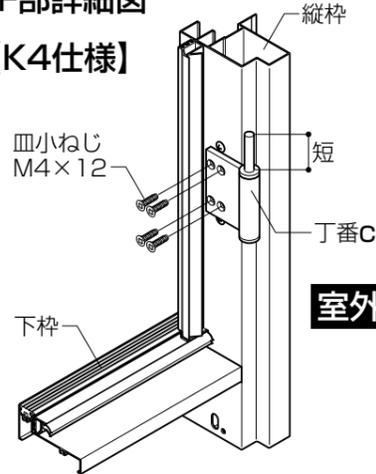


【K3仕様】

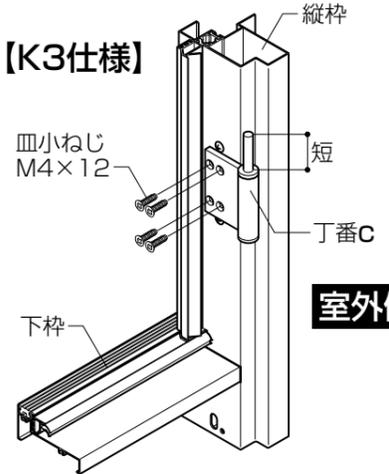


■F部詳細図

【K4仕様】



【K3仕様】



▲注意

- 丁番取付けねじは奥まで締付けてください。ねじがゆるいとドア本体脱落の原因となります。